

テーマ① 増加する外国人観光客に対する災害、急病への対応

外国人観光客を対象とした緊急時・災害時の対応 マニュアルの作成と最適情報提供方策の支援システム開発

金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系
教授 高山 純一

1. 研究の背景・目的

北陸新幹線の開業もあり、
今後更なる増加が
見込まれている
外国人観光客向けの
「緊急時・災害時の備え」への
重要性が高まっている。

緊急時・災害時における
外国人観光客に向けた
「対応・情報提供」のあり方
について研究し
その方向性・具体的な手段を
明らかにする。

2. 研究内容

- 1) 外国人の動向調査
(既存調査の再整理、追加アンケート・ヒアリング調査)
- 2) 各国の緊急対応の仕方や、サインなどの違い、国際基準などを
調査、研究
- 3) 外国人に関する緊急時対応に関する現状調査と
急病・災害時を想定した対応・課題に関するヒアリング調査
(自治体・救急医療施設・諸外国)
- 4) 急病時、災害時における各種シナリオの確定と
遭遇場所別での対応マニュアルの作成
(災害：台風・津波・地震・洪水等を想定)
(場所：公共交通、ホテル、飲食店、観光地等を想定)
- 5) 金沢大学の留学生をモニターとした疑似検討・検証と
求められる外国人対応、対処の仕方に関する課題提起



3. 成果目標(成果物イメージ)

外国の方が理解しやすく、石川県に多く訪れる主要6カ国語に対応した

- 1) ハザードマップ
- 2) 急病時・災害時の緊急時対応マニュアル
(シーン別・災害種類別の多言語問診票)
- 3) 現場で活用できるパネル
(シーン別・災害種類別・国別の多言語対応問診)

